

10	<h1>CTF通信</h1>	集う・遊ぶ 学ぶ・働く
2004年1月		発行: CTF松阪

## 年頭のごあいさつ

CTF松阪 会長 川口保美

新年明けましておめでとう御座います。

毎年繰り返しているこの新年の挨拶も、私にとって今年は少し違った意味を持っています。

ご存知の様に昨年10月17日にNPO法人CTF松阪設立認証申請書を三重県生活部NPOチームへ提出しました。

今月半ばには、晴れて県下220番目のNPO法人CTF松阪が認証される運びとなっています。

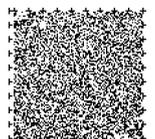
振り返って見ますと、昨年3月に任意のNPO組織CTF松阪の設立総会を開催して以来、「できることからやろう!!」と障害者を対象にワープロ講座やパソコン講座をスタートさせて参りました。身体障害者の生活支援機器の開発・設置等のサポートもして参りました。

中でも特記できる事は、県のUDリーディング事業として松阪保健福祉部と協働して「IT見聞録」を作成した事、また無限会社(任意NPO組織)様と「松阪バリアフリーマップ」のデジタル化の完成等

が上げられます。

こうした事業の傍ら会合を重ね、設立認証申請に必要な煩雑な書類作成をして頂きました皆様のお陰で、この新春を迎える事が出来ました。会員の皆様有難うございました。そしておめでとう御座います。・・・と申しましても、認証通知を頂いて、それでNPO法人CTF松阪がすんなりと誕生する訳ではなく法務局に法人登記をする最後の陣痛・産みの苦しみが待っています。新生児CTF松阪を取り上げてくださるドクター会員さん宜しく願いいたします。

平成16年度の活動計画・事業計画は当然確たる物を持たなければなりません、5年先・10年先の中・長期のビジョンと申しますか、これはそうありたいと願う希望でも良いと考えますが、5年・10年先のCTF松阪に思いを馳せる時会員皆様の更なるご協力・ご支援をお願い致しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



## CTFの活動基盤を強化

三重ボランティア基金からの助成金で  
ノートパソコンとカラーレーザープリンタを備え付け

このほどCTF松阪に、新型ノートパソコンとカラーレーザープリンターが納入されました。

これは、三重ボランティア基金様（理事長：野呂昭彦氏）から、ボランティア団体の活動に必要な機材の購入費を助成していただき購入したものです。

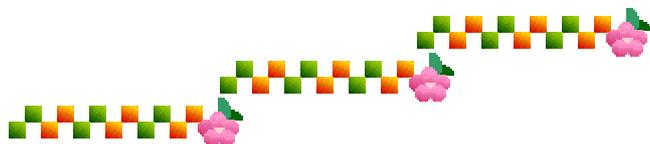
新しいパソコンはWindowsXP搭載機で、障害者の方からの購入相談や質問などへの対応、操作指導などサポート面での活用が期待されます。

またカラーレーザープリンターは、講座テキストの作成やその他文書の作成に活用されますが、なかでもCTF通信の印刷に威力を発揮することでしょう。



というのは、CTF通信に付けている「SPコード」が、インクジェットプリンターで印刷したものではありません。スピーチオによる読み上げができないため、これまでは「SPコード」だけを本文とは別にレーザープリンターで印刷していました。（このレーザープリンターもCTFにはないため、ある企業様のご好意で印刷させてもらっていました）

CTF通信編集部としては、CTF通信発行作業の効率化がはかれることで大歓迎をしていますが、『印刷の速さや出来栄よりも、肝心なのは内容だ』という陰の声を引き締めしているところです。



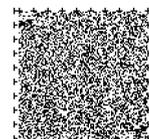
### CTF松阪NPO法人化の動き

NPO法人設立認証  
関係書類縦覧期間終了

三重県生活部NPOチームおよび各  
県民局生活環境部で、10月17日から  
12月17日までの2ヵ月間、関係書類  
が縦覧に供されておりましたが、この期  
間中に申し立てはなく、1月上旬には認  
証書が交付される見込みです。



堀川正一様から  
自作の年賀状をいただきました



## 第10回役員会開催

12月13日(土)松阪市障害者福祉センター(松阪市殿町)において、第10回役員会議を開催しました。

会員8名(うち役員6名)が出席し、障害者のIT支援マニュアル作成ならびにバリアフリーマップ作成(いずれも受託事業)の最終まとめについての検討、ならびに諸情報の交換をしました。



## 12月に実施した事業

### 第10回役員会議

(13日)

### ユニバーサルデザインリーディング事業

#### 第6回IT・コミュニケーション研究会

(16日)

### 第4回NPO会計講座(受講)

(14日)

### 聴覚障害者向けIT講座

(26日)

### 障害者対象個人向けパソコン講座

(2日、9日、16日)

### 受託事業12月完成分

バリアフリーマップ作成

障害者のIT導入マニュアル作成

### 継続実施中

障害者IT相談窓口設置

全国保健所長会ホームページ編集

## 1月の予定

### 第11回役員会議

10日 13:30~16:30

松阪市障害者福祉センターにて

### 聴覚障害者向けIT講座

9日、23日 各18:30~20:30

松阪市中央公民館にて

### 障害者対象個人向けパソコン講座

6日、13日、27日

各9:30~11:30

松阪市障害者福祉センターにて

### “であい”のフォーラム新規提案会(参加)

31日 13:00~

齋宮歴史博物館にて

## ショートカットキー操作 その5



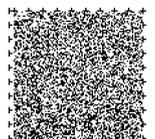
パソコンが突然言うことを聞かなくなり、泣く泣く作業中のデータを破棄して再起動、という苦い経験をお持ちの方も多いと思います。その後は作業中頻繁にデータの保存をされているという話をよく聞きます。

今月は作業中に上書き保存が簡単にできるショートカットその他をご紹介します。

(岡野 宏)

やりたいこと	マウスでの操作	ショートカットキー操作
元に戻す	ツールバーにある【元に戻す】ボタンをクリックする	【Ctrl】キーを押しながら【Z】キーを押す
やり直し	ツールバーにある【やり直し】ボタンをクリックする	【Ctrl】キーを押しながら【Y】キーを押す
上書き保存	メニューバーにある【ファイル(F)]をクリックして表示されるサブメニューの【上書き保存(S)]をクリックする または、ツールバーにある【上書き保存】ボタンをクリックする	【Ctrl】キーを押しながら【S】キーを押す

(つづく)



今月は、長年松阪市内の保育所の所長さんとして幼児の育成に努められ、ご退職後、現在は民生委員として地域でご活躍の鈴木貞美様からご寄稿いただきました。

## 心暖まった1日

鈴木貞美

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく申し上げます。

昨年の11月、ある研修会がありました。そのなかで養護学校教諭の『計算された親子関係と子どもの歪み』と題する一見こむずかしそうな講演がありました。

いつもの私はつい居眠りしてしまうくせがあるので、前の方の席には、講師さんに失礼なことになると思い、後の席に座りました。しかし講演が始まってみると思いのほか聞いていて楽しくわかりやすい内容で、話のなかにどんどん引き込まれ、相づちを打っている自分に気がつきました。1時間半の講演でしたが、落語家のような話術と豊富な経験に基づいた話し振りは、聞くものをあきさせない笑いと言得力があり、時には涙を誘い深い感動を与えてくれました。

講師は私たちに向かって『心ってどこにあるのでしょうか』と質問されました。とっさのことで、このわかりきった質問に戸惑ってしまいました。講師の解説によると、『心』は、人とひとの間に存在するもので、お互いに近づけば暖くなる、45センチ以内により近づけば一層暖かいものになるそうです。その人と出会ったことで元気になる、あなたに会えてよかったとおもってもらえるような。

その帰り道、以前一緒に勤務したことのある知人に出会いました。その人が、自分が病気になったとき、義弟のKさんが病院探し、入院中車椅子を押してもらったりといろいろな面で助けてくれたこと、また、義弟の奥様も、ご主人の実姉の通院のお手伝いに伊勢まで何度も出かけてみえることなど、幸せそうに、嬉しそうに話してくれました。自分さえよければという人が多いなか、まして義理のなかで暖かい心を持ったKさん夫婦、聞いている私までが温かくなりました。

講演で聞いた心、CTFはじめいろいろ所で活躍中で、私たちにも優しくニコニコと接してくださるKさん、そしてKさん夫婦のあったかな心に、少しでも近づけたらいいなと思った1日でした。

次号は堀くるみ様をお願いします、皆様どうぞお楽しみに……

## CTF通信 第10号

2004年(平成16年)1月発行  
 発行者 ITを活用した障害者支援組織  
 (Challenged To the Future)

CTF松阪

発行責任者 川口保美

住所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電話 0598-21-7268

URL <http://www.geocities.jp/sanguudo/ctf/>